

令和6年1月21日(日) (計1日間3時間)

〈講座概要〉

痛みやかゆみは、様々な病気や薬の投薬による副作用として現れる患者自身が把握することができる症状の一つです。ときに、これらの症状によって、苦痛や不快感を強く感じ、日常生活が大いに狂わされることがあります。近年、痛みやかゆみの発症メカニズム解明のための研究が進んでおり、これらを理解することで、その治療法開発のための研究も進んできています。今回は、これらに関する研究の一端を紹介し、受講生と共にこれからの痛みなどの苦痛を伴う症状と人とのつきあい方について考えます。

| | |
|--------|----------------------------|
| ◆募集定員 | 30名 |
| ◆受講対象者 | 一般 |
| ◆受講料 | 5,300円 |
| ◆申込期限 | 1月5日(金) 17:00 |
| ◆実施場所 | 杉谷キャンパス薬学部研究棟Ⅱ 7階 セミナー室(8) |
| ◆特記事項 | |

〈講座内容〉

| 回数 | 期日 | 時間 | 題目 | 講師氏名 | 所属・職名 |
|----|----------|-------------|-------------------------|-------|---------|
| 1 | 1月21日(日) | 13:00~14:00 | アトピー性皮膚炎による痒み | 歌 大介 | 薬学部・准教授 |
| 2 | | 14:10~15:10 | 抗がん剤による末梢神経障害とその対処法 | 瀬戸 祥弘 | 薬学部・助教 |
| 3 | | 15:20~16:20 | 関節リウマチで生じるこわばりの特徴とその治療法 | 藤 秀人 | 薬学部・教授 |